

第6学年 「季節の言葉①」指導案

本時 1 / 2 H27. 5. 8. Fri.

1 ねらい

春の季節を表す言葉とその言葉の意味を知り、語感や使い方に対する感覚などについて関心をもつことができる。【関】

2 学習の流れ

時間	主な学習活動	教師の支援
5分	1 「春」からイメージするものを出し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのイメージを出させる。 ・暦の上では「立春」から「立夏」までが春だということを知らせる。※今年の立春は2月4日，立夏は5月6日
2分	2 本時のめあてを確かめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・この単元の意味を知らせ，興味をもたせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">「二十四節気」を知り，「春」について考えよう</div>		
15分	3 「二十四節気」について知り，「春を表す言葉」や俳句から「春」のイメージを広げる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「二十四節気」について説明する。 ・6つの「季節を表す言葉」が日付順ではどのように並ぶか，漢字の意味などから考えさせる。 ・気象や自然に対する関心が言葉に表れていることを確かめる。 ・2つの俳句を読み，春についての人々のイメージを読み取る。
15分	6 自分の感じる春について書き，グループで読み合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・型を示し，それに則って書くようにさせる。 ・天候の変化や自然の変化を題材にすることを確かめる。 ・友達の文章に対する感想を伝えさせる。
5分	7 学習のまとめをする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ・二十四節気は，生き物の様子や天候などで季節の変化を表したもの。農業をする上で目安となるので，日本人の生活に根ざしてきた。 ・春を表す言葉はいろいろある。 </div>
3分	8 ふり返りを書く。	

3 評価

「二十四節気」や「春を表す言葉」の意味や語感，言葉の使い方について進んで知ろうとしている。

(ノート・文章・交流)